



第1回

持続可能な地域の未来づくりに向けた SDGsリーダー研修 in 千葉県いすみ市

参加者募集

持続可能な地域づくりのためには、SDGsの達成を目指して、業種や分野を超えた人々の連携・協働が求められています。環境省では、環境・経済・社会課題の同時解決やパートナーシップ構築によるローカルSDGsとして、地域循環共生圏という地域社会像を目指しています。そのためには、多様なビジョンを持ち、主体的に地域課題解決に取り組む人材（SDGs人材）が、次世代リーダーとして期待されています。SDGsリーダーとして、持続可能な地域の未来づくりを担う意欲のある方、ぜひご参加ください！

2019年

10

4 金

10

6 日

主催 環境省

後援 いすみ市

会場 いすみ市大原文化センター ほか



地域資源の宝庫 “千葉県いすみ市” 新しい「農」「漁」「暮らし」に学ぶ

千葉県いすみ市の研修では、「食」や「人のつながり」をテーマに、関係構築について学び、持続可能な地域づくりにつながる取り組みやアイデアの事例を見聞きしながら、地域資源を生かした事業創造の方法を共に考えます。

日程 2019年10月4日(金) 13:15 ~ 10月6日(日) 12:30

会場 いすみ市大原文化センター ほか **主催** 環境省 **後援** いすみ市

プログラム

10/4 金 13:15 ~ 18:30



- ガイダンス
- 講座
- 視察 & ディスカッション
- 懇親会等

講師 鈴木 菜央 NPOグリーンズ代表理事/greenz.jp編集長

10/5 土 9:00 ~ 18:45



- 視察 & ディスカッション
- 講座
- グループワーク等

講師 指出一正 月刊『ソトコト』編集長。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。

10/6 日 8:00 ~ 12:30



- 港の朝市
- 研修成果発表会等

10/5 土 視察 & ディスカッション内容

(視察希望先ごとにグループに分かれます)

A. 食と農業



有機無農薬栽培に取り組む農家とブランディングのポイントなどを考えます



B. 水産物と観光



漁港や水産会社と漁業ツーリズムの可能性について考えます

C. 人のつながり



住みたい田舎として選ばれる地で、農村での新しいライフスタイルを考えます



募集要項

応募要件

- ◇ 地方自治体・民間企業・NPO等に勤務する、おおむね35歳以下の社会人
- ◇ SDGsの達成に向けて、地域課題の解決に取り組んでいる方や関心がある方
- ◇ SDGsリーダーとして、地域循環共生圏という持続可能な地域の未来づくりを担う意欲のある方
- ◇ 研修参加後も2030年に向けて継続して活動を行う意思のある方
- ◇ 10月4日(金)から6日(日)までのすべてのプログラムに参加できる方

募集人数

40名程度(募集人数に達し次第締め切らせていただきます)

参加費

無料 ★ただし、現地までの交通費、宿泊費、食費(懇親会費含む)は参加者負担となります

申込方法

下記の申込みサイトにて、必要事項を入力の上、お申し込みください。
<https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2019/sdgsleader/index.html>

申込締切

9/27(金)